

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、研究機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

研究課題名	理学療法士・作業療法士増員によるリハビリ提供量及び退院時FIMの変化
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	病院長：川原 範夫
研究責任者	金沢医科大学病院 リハビリテーションセンター 栗原 義宣
研究参加拒否 申込受付期間	2029年2月28日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日～2029年3月31日
対象者	2019年12月から2021年11月に当院へ入院し理学療法及び作業療法を受けられた方
当該研究の意義・目的	理学療法士及び作業療法士増員前後の入院患者においてFunctional Independence Measure（以下FIM）の点数を比較し、リハビリ実施時間にあたる実施単位数の増加によりFIM点数が向上したか否かを明らかにすることです。さらに副次目的として、どのような患者において増員効果が大きく現れるかを明らかにするため、疾患群別、重症度別、患者特性別に解析を行う。
方法および研究で利用する試料・情報の取得方法	本研究は、カルテから入院期間、理学療法及び作業療法実施単位数、FIM等を収集し、得られたデータから理学療法及び作業療法の効果を解析します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることはありません。電子カルテ及びリハビリ部門システムに集積された情報より、上記期間中に得られた入院期間、理学療法及び作業療法実施単位数、FIM等を本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後5年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。 この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 リハビリテーションセンター 栗原 義宣 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1

電話番号：（代表）076-286-3511 内線（25291）

作成日：2026年12月2日